

平成24年度夏のエコスタイルチャレンジ 取組項目ごとの「具体的取り組み内容」

(順不同)

1 電気使用量の節減
・CO ₂ 排出削減目標を掲げ、年度計画を策定し、省エネチーム活動により推進
・日常チェックリストにて節電に取り組む
・事務所入り口に「節電の為消灯しています」の表示
・電気使用量のチェック
・省エネパトロール
・朝礼・掲示板で周知徹底を図る。
・使用実態について、過去年との月比較グラフを掲示し、節電を呼び掛ける。
・展示場タイマーの工夫
・日中廊下の電気は消灯。必要に応じ点灯は可。
・看板照明の停止
・昼休み消灯
・人が常時いない場所はこまめに消灯
・残業時は残っている人の上だけ点灯
・照明の間引き
・日中は照明の使用を控える
・外灯照明の消灯
・キャノピースイッチ(紐スイッチ)取り付け箇所を拡大
・LED照明導入
・サイン看板の点灯時間を1時間に設定
・人感センサー取り付けによる照明消し忘れ防止
・不必要な電気(照明・換気扇等)使用を管理するため、責任者を決めてこまめにON/OFF対応
・不要なコンセントを抜く
・PCの省エネモードの徹底
・パソコン等、事務機器の電源OFFの徹底
・大量のコピーはピーク時を避ける
・省エネタップの活用
・空調機のDM制御
・冷房時の作業場温度引き上げ
・冷房機のフィルター掃除
・窓を開け、エアコンを控える
・空調運転時間のスケジュール管理
・室外機への散水による効率化
・事務所内は冷房を出来る限り28℃以上に保つ
・ピーク時に空調機を停止する。
・お客様の来店時間に合わせたショールームの冷房のON・OFF
・冷房スイッチは室温27度以上。
・扇風機の有効活用
・エレベーターの運転台数の削減
・排気モーターのインバータ化
・エレベーターの使用制限
・日常、乗務員が利用するお湯には電気ポットを使わない
・自動販売機の期間限定休止
・自動販売機の数量削減
・自販機省エネタイプへ交換
・便座ヒーター・温水停止
・ジェットタオル等の使用制限徹底
・トイレの便座の蓋を閉める
・定時退社日を設定
・サマータイム(就業時間の繰り上げ)実施
・熱源設備の効率的運転
・扇風機を利用しエアコンに頼らない
・ピークカットの取り組み⇒生産計画の変更
・生産設備の効率化
・打水